

2022年度 協議会活性化のためのアンケートまとめ

1 目的

神奈川県訪問看護ステーション協議会の活性化を図るために、アンケートを実施し、協議会の参加者のニーズ等を把握し、今後のより適切な運営につなげる

2 実施概要

実施日：2023年3月10日～24日

対象：全会員ステーション

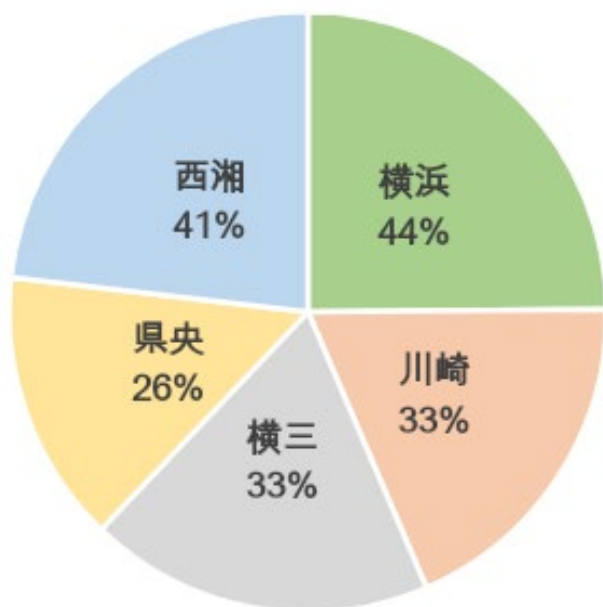
回答数：139

令和5年度

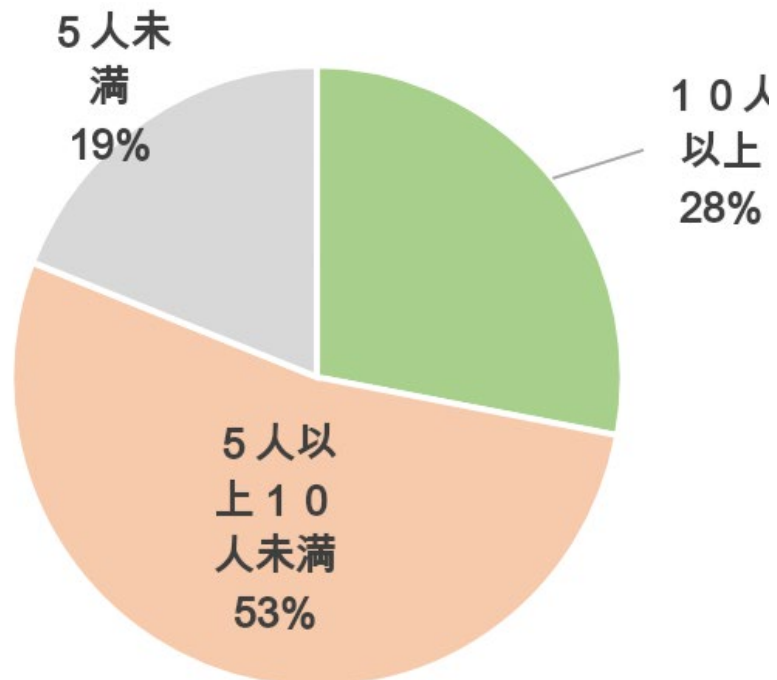
神奈川県訪問看護ステーション協議会 広報委員会

アンケート結果

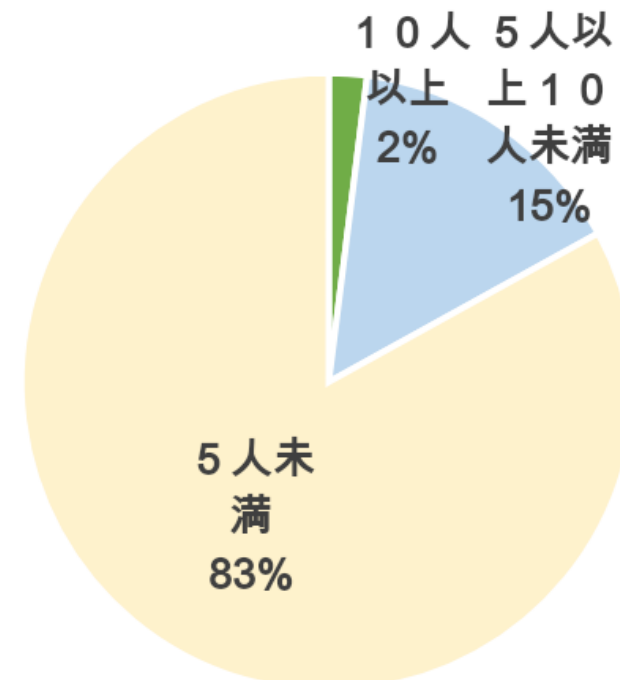
1. ステーション所在地



2. 看護職員の人数

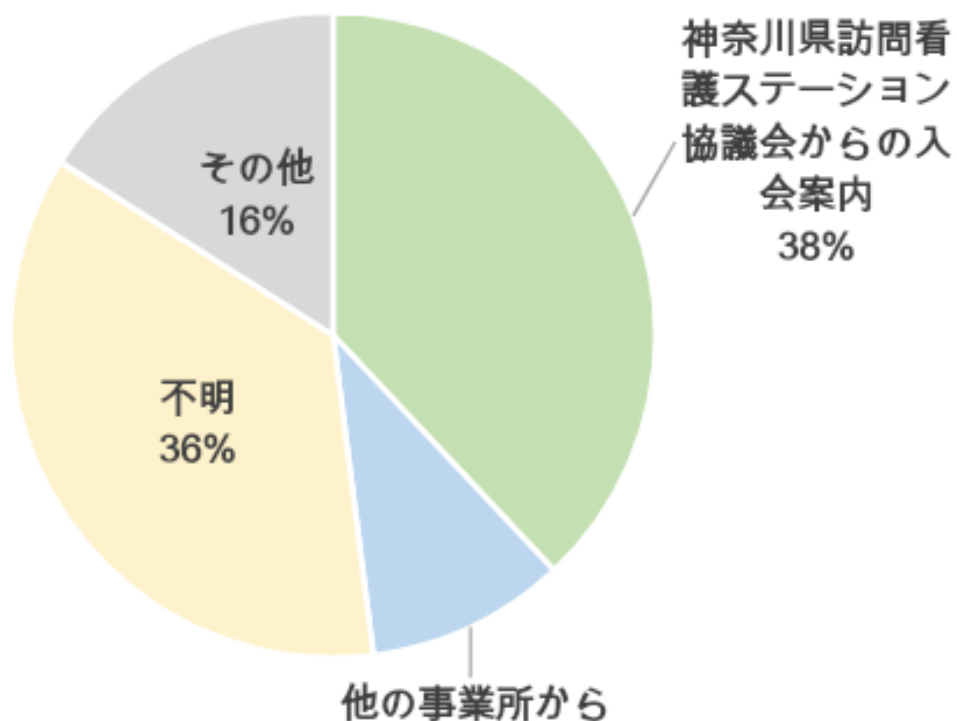


3. リハ職員の人数



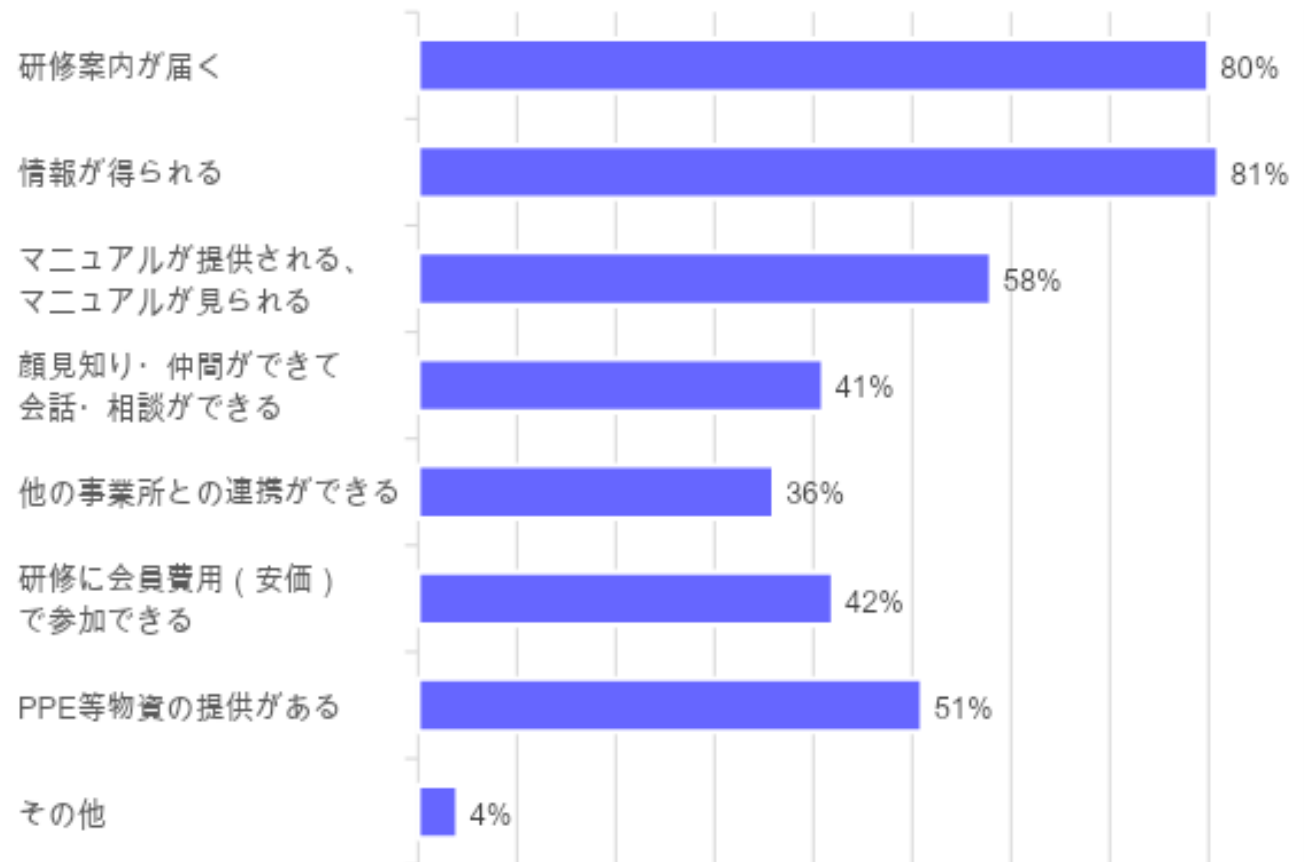
4. 協議会に参加した理由

■その他の意見



- 必然的に加入する風土があったため
- 前職の訪問看護事業所が入会していたため
- 訪問看護事業所を立ち上げ、協会加入が必要と考えたため
- 法人代表者が必要と判断したため
- 開設当初から入会していたため
- 区連絡会や所属区からの勧めがあったため
- 地域の情報交換ができると考えたため
- 正しい情報が収集ができる場と考えたため
- 訪問看護ステーション間のネットワーク構築のため
- 前管理者や前事業者から引き継ぎをうけたため

5. 加入してのメリット

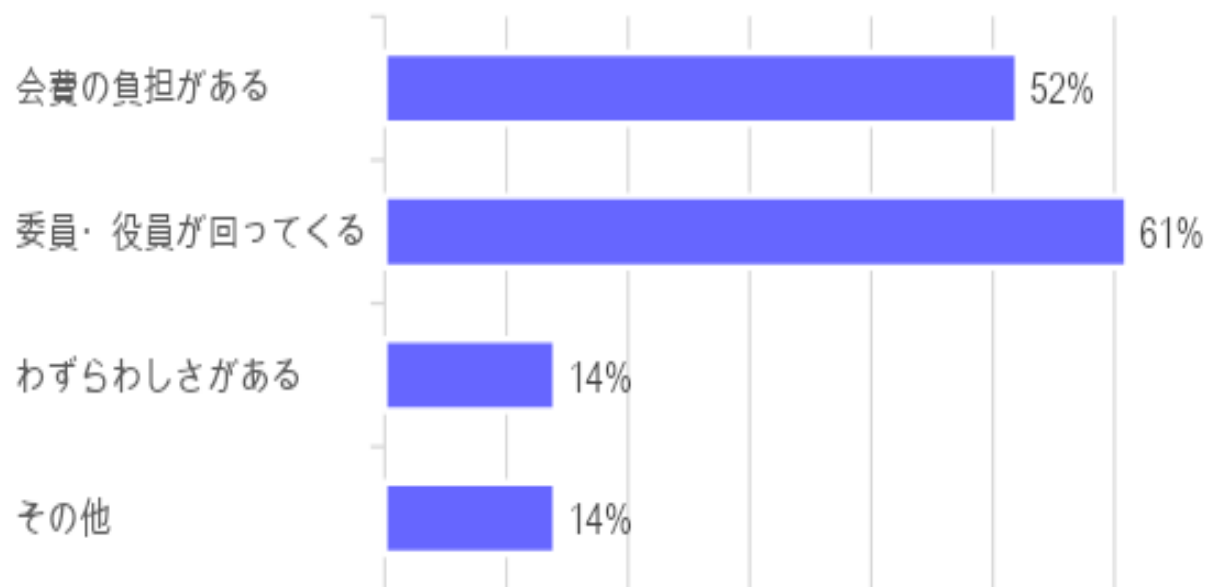


■ その他の意見

- 営利目的ではない、誠実なステーション運営の意識が持てる
- 有事に対応下さりとても心強かった。訪問看護ステーションを守っている印象を受けた

アンケート結果

6. 加入してのデメリット

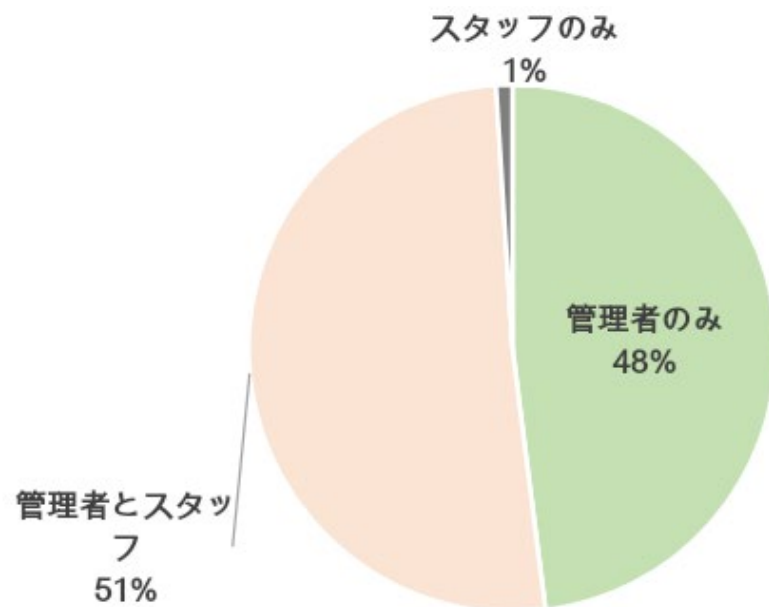


■ その他の意見

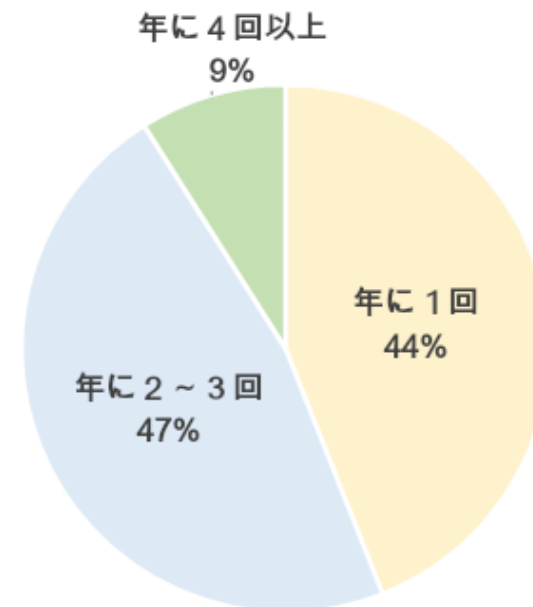
- あまり参加できないことへの罪悪感がある
- 会場まで遠い
- 期待するような研修や催し物がない
- 人員不足で参加できない
- 精神に関わる情報が少ないように感じる
- 地域差を実感しモチベーションが下がることもある
- 特にない

アンケート結果

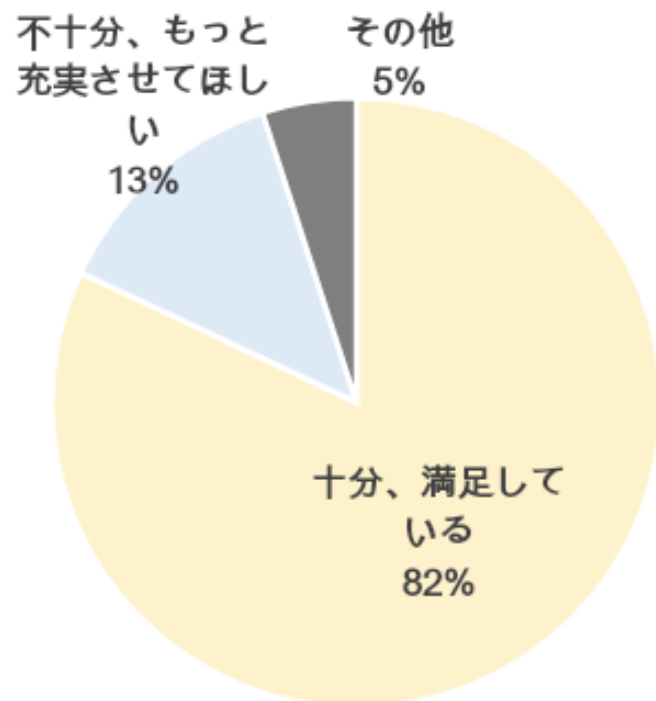
7. 協議会主催の研修に参加している職員



8. 協議会主催の研修にどの程度参加しているか



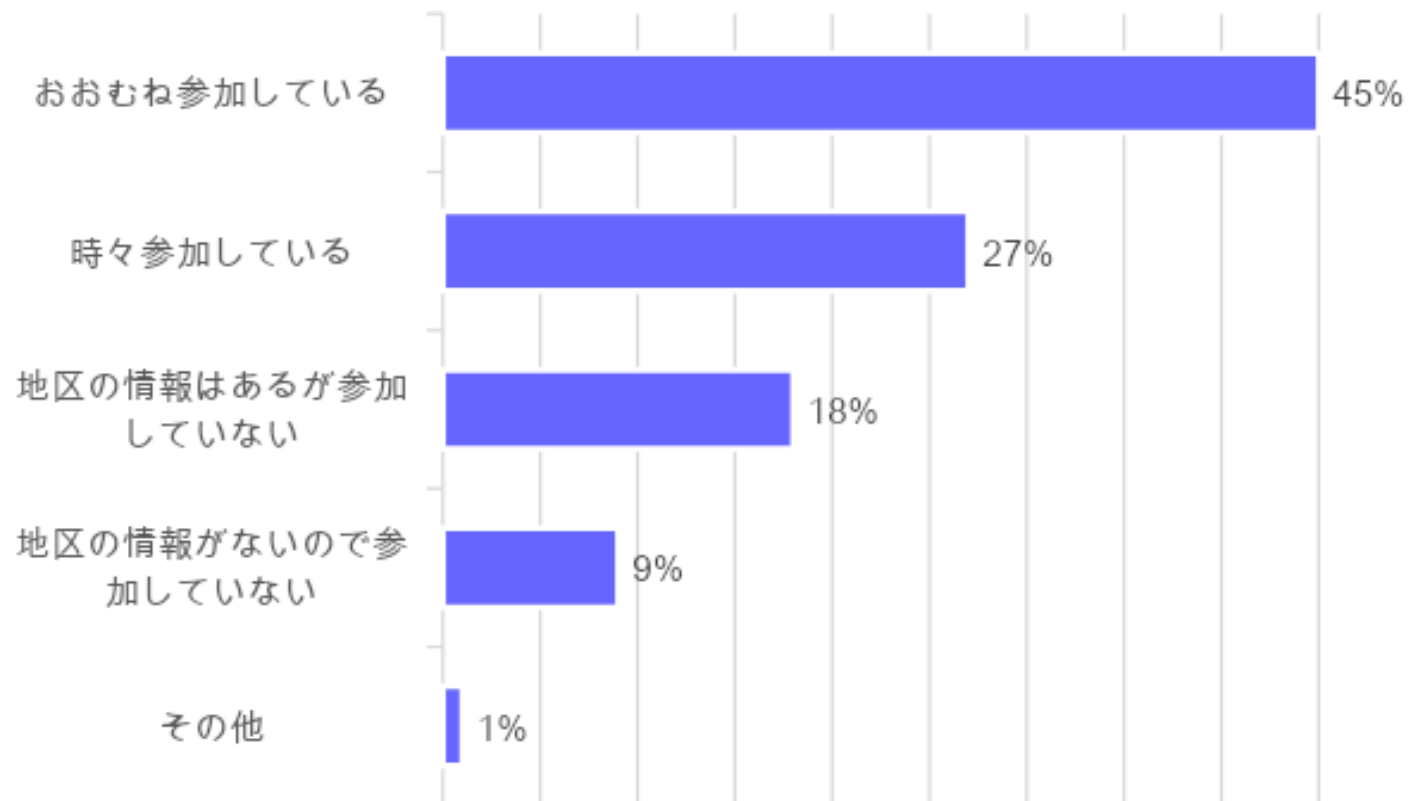
9. 研修の頻度、内容は十分であるか



■ その他の意見

- もっと充実してほしいが、研修委員の負担を考えるとそんなに言えないと感じている
- 参加経験がないのでわからない
- 時間がなかったり、時間帯や曜日的に参加が困難である
- 新任研修をしてほしい

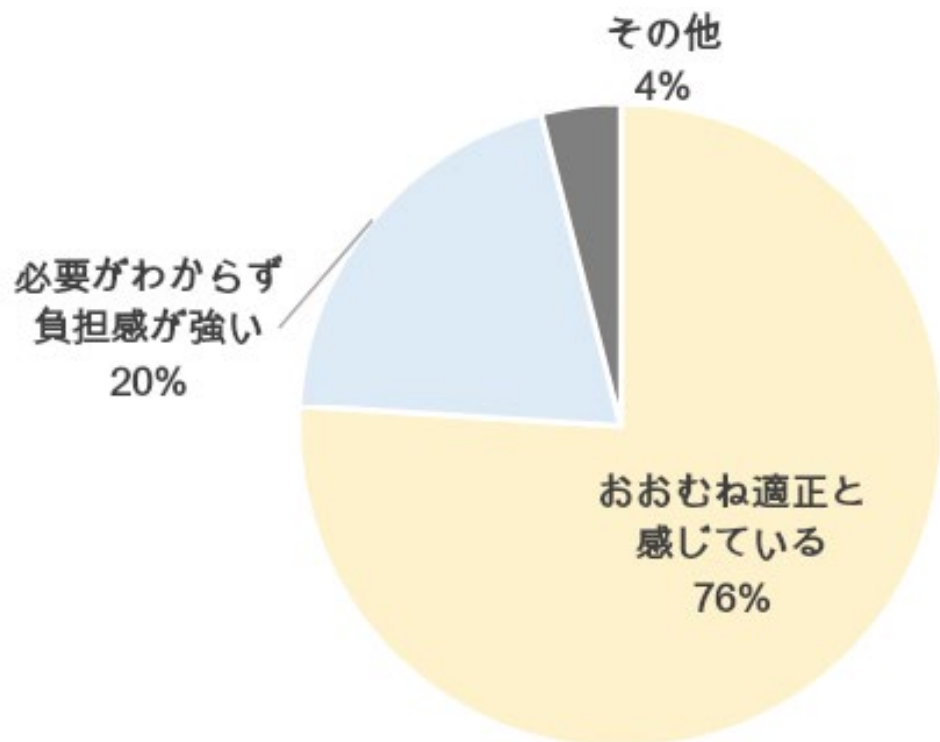
10. 地区の定例会・研修会に参加しているか



■その他の意見

- 参加経験がないのでわからない
- 訪問で調整できない事あり、興味が持てない内容もあり

1 1. 会費の負担について



■その他の意見

- こちらが積極的に活用できていないため、負担を感じる
- 事業所の登録は必要だが、スタッフの研修参加の日程調整が困難である
- 必要性は理解できるが負担感は大きい
- 必要性を感じていない

12. 神奈川県訪問看護ステーション協議会に「こんなことをしてほしい」という要望について

【研修関係】 Page 1

- 防災についての研修だけではなく、災害時に持っていて良かった物や、対策についての情報提供等を積極的に行う
- 研修案内を見やすくし、実践に役立つ研修と動画配信で見られるようにする
- 実技演習の研修 マニュアル作成
- 災害時の場合を想定しての研修
- 受講したい研修が日程合わないことがあるため、要望により2回目開催の検討
- 訪問看護運営に義務づけられている虐待、BCP、ハラスメントなどの研修

12. 神奈川県訪問看護ステーション協議会に「こんなことをしてほしい」という要望について

【研修関係】 Page 2

- スタッフ同士の繋がりが持てる研修会を数回実施
- Webでの会議研修の継続
- ステーション間の交換研修
- 研修の充実 制度活用研修は確認と勉強になるため継続をする
- 中堅職員が参加できる研修
- 中堅Nsの心得のような、モチベーションを上げるような研修

1 2. 神奈川県訪問看護ステーション協議会に「こんなことをしてほしい」という要望について

【情報発信・情報共有関連】 Page1

- 開催場所を川崎寄りで開催
- 文書類の電子化
- 地区ごとでのグループディスカッション等、管理者が情報共有できる場所作り
- 新しくできたステーションの周知
- 厚生労働省からの通達や県の保険事業について、改正がある時などに情報提供
- 報酬改定の時期に分かりやすい表などの情報提供
- 全ての訪問看護ステーションが一丸となって取り組んでいく内容を検討する

1 2. 神奈川県訪問看護ステーション協議会に「こんなことをしてほしい」という要望について

【情報発信・情報共有関連】 Page2

- Webでの会議研修の継続
- ステーション間の交換研修
- 管理者の交流会
- ステーションのスタッフ全員が気軽に参加できるような協議会にする
- 講演のテーマや講師を推薦したいが聞かれる場を設ける
- 今までどおり、県や国への提言、新しい情報の発信・周知活動を継続する
- 各ステーションのPRをメール・ホームページに掲載することで会員同士の交流が図れると思う

1 2. 神奈川県訪問看護ステーション協議会に「こんなことをしてほしい」という要望について

【情報発信・情報共有関連】 Page3

- 訪問看護師のなり手がなく、訪問看護の魅力を発信
- 記録管理や電子カルテなどを紹介
- 制度の不明点等を相談できる場
- アルコールチェッカーやBCPについて簡単にまとめた統一した資料やマニュアルの提示

【その他】

- 定例会を準備される委員の方は管理者業務をしつつ、委員会準備を行うのは多忙であり、負担が大きいと感じる

1 3. 神奈川県訪問看護ステーション協議会の会員が将来増加するために「こんな風にしたらよい」「こんなことをしたらよい」ということがありましたらお知らせください

【広報について】

- SNSの活用、SNSの発信
- 協議会のパンフレットや組織図を提示する
- 他ステーションとの交流の場
- 協議会へ入会することへのメリットをまとめたパンフレットがあれば、入会の勧めがしやすいのではないか
- 神奈川県看護協会と協力し、看護学会で協議会のコーナーを設置する
- ホームページの活性化
- 会長はじめ理事や、事務局の紹介、研修の様子やブロックでの活動などチラシを作成し配布する

1 3. 神奈川県訪問看護ステーション協議会の会員が将来増加するために「こんな風にしたらよい」「こんなことをしたらよい」ということがありましたらお知らせください

【研修について】

- 研修費用の減額
- 年に2回位交流会等開催してはどうか
- 研修会＋座談会や茶話会等を実施する
- 研修会に参加したら、ポイントが貯まり、研修参加費がさらに安くなるなど特典を作る
- 参加しやすい受講項目のアンケート、初任管理者研修は新任管理者に限らず受講できるようにする
- 定期的に、介護保険や医療保険の請求に関する勉強会や質問会などの実施

たとえば、返戻になった事例等を集めてするなど事例を通して学べる場

1 3. 神奈川県訪問看護ステーション協議会の会員が将来増加するために「こんな風にしたらよい」「こんなことをしたらよい」ということがありましたらお知らせください

【運営について】

- 会費が高いため、開設したステーションの加入は会費を下げてもいいのではないかと
- 役職名を明確にする
- 情報を共有やフォロー体制を整える（退職金などの制度、スタッフ不足のときのスタッフ派遣、経営サポートのためのコンサルティング、貸付、M&A等の紹介、事業所運営のための事業所訪問とお悩み相談等）
- 訪問看護最新情報等を入手した場合や関連団体等参加して得た情報は、通知し会員情報に誘導する
- 何回も役員が回ってくるのが負担であるため、役員の負担が減るような体制の検討
- 地区のネットワークを密にして、災害時のBCPでの協力体制などを構築し、加入することのメリットが生じるようにする
- 悩みを相談できる環境を作る
- 各地域で看護スタッフの公募をし、希望に合ったステーションへの紹介につなげる

最後までお読みいただきありがとうございました